

第22号

J A 長野厚生連 安曇総合病院

連携室だより

編集 地域医療連携課

発行日：2008/ 11/30
発行責任者 中川 真一

北安曇郡池田町大字池田3207番地1
直通電話：0261-61-1455
直通fax：0261-61-1456



後期高齢者医療制度は、軽減措置期間が終了してサラリーマンの扶養だった被保険者からも保険料徴収が始まり、10月の年金から天引きが実施されました。県外では事務による徴収過誤があり、この制度が落ち着くのはまだまだ先になりそうです。厚労大臣の見直し発言もありますが、医療費・介護費用が2025年に90兆円を超える試算があるなか、地域医療を守るには「連携」がますます大事になりそうです。

第16回病院祭に1700人が来場

10月19日に開催した病院祭には、天候にも恵まれ昨年より500人ほど多い1700人が来場されました。前夜祭にはお忙しい中、医師会・歯科医師会の先生方からもご出席いただきありがとうございました。また、当日も薬剤師会・大町保健所等からご協力をいただくなど多くの関係者に支えていただいたの開催になりました。

安曇総合病院地域連携懇話会

新運営委員ご紹介

安曇総合病院地域連携懇話会は、平成12年から年3回開催しこの11月17日で25回を数えました。医師会・歯科医師会・薬剤師会等から、ご協力をいただき毎回約70人にご参加いただいています。主に、学術講演・安曇総合病院への要望や地域連携についてのディスカッション・連携パスに関するカンファレンスを行っています。この会を企画・運営するため「安曇総合病院地域連携懇話会運営委員会」を設置し、前回の反省や次回の内容検討、地域連携などについて会議を行っています。この度、更なる発展・充実を目指し委員会の体制を変更しましたのでご紹介します。

診療所(開業医)からの委員

若林 透	先生	(若林医院：松川村)
近藤 一雄	先生	(近藤医院：松川村)
窪田 義信	先生	(愛生堂医院：池田町)
栗林 士郎	先生(新)	(栗林医院：大町市)
狩谷 勝	先生(新)	(狩谷整形外科医院：大町市)
小田切博文	先生(新)	(小田切歯科医院：池田町)

安曇総合病院の委員

中川 真一	病院長
谷川 浩隆	副病院長
村田 志保	副病院長
松本 正紀	病院長補佐
早野 敏英	総合診療科部長
富永 恵	地域医療連携室師長
山崎 泰彦	地域医療連携課主任

よろしくお願いたします

第25回安曇総合病院 地域連携懇話会を開催



十一月十七日、当院会議室において院内外から関係者六十八人の参加で開催いたしました。今回は、当院皮膚科部長河内繁雄医師から「皮膚の乾燥とくゆみ」と題した講

演と、新しい懇話会運営委員の先生方の紹介、地域連携に関するディスカッション、連携パスに関する合同カンファレンスを行いました。講演では参加された高橋先生・横澤先生から質問が出され、冬の乾燥する時期に向けタイムリーな講演になったものと思います。また、地域連携パス合同カンファレンスでは脳卒中パスについて質問がありました。運用に向け診療所の先生方のご意見をいただきながら、より良いパスにして行きたいと考えています。連携パスに参画いただけますようお願いいたします。
(次回懇話会は、3月開催予定です。)

連携登録医インタビュー



前角久義先生プロフィール
昭和30年生
昭和57年三重大医卒
専門は整形外科・リウマチ

今回は、登録 10 前角久義先生（安曇野市穂高）を訪問しました。先ごろ改築を終えた新しい玄関を入ると広々として自然光明るい待合の空間が迎えてくれました。（聞き手・地域医療連携課山崎）

穂高で開業

お休みのところおじゃましました。先生は長野市出身なのですね。
前角 三重大を出て信州大学の医局に入り安曇病院の診療部長を務めてその後開業しました。安曇病院勤務中に穂高に家を建てたのでこの地に開業し今年14年目になりました。

広い駐車場と待合ですね。

前角 北は小谷・白馬から、南は松本市の方が通ってこられています。駐車場があることで選ぶ方がいるようです。待合室が狭くて順番を車の中で待っている患者さんがあります。これではいけないと、今年1月から8月にかけて待合室・リハビリ

リ室・駐車場などの拡張工事を段階的に施しました。



（拡張されたりハビリ室）

スキー

安曇病院勤務時代はどのような思いがありますか。

前角 スポーツが好きで、特にスキーが好きなんです。安曇病院なら存分にできると思いましたが、外傷が多く整形の医師も私も一人でしたから毎日が拘束の状態であまりスキーはできませんでした。また、奇跡的に一命を取り留めた青年のことが思い出されます。白馬のスキー場のアルバイト学生が点検中にリフトのワイヤーに巻き込まれ両下肢がバラバラで取れかけ、右上腕もひどい骨折で動脈が触れない、出血性ショックで意識のない状態でした。クラッシュ・シンドロームになると判断し、できる限りの先生が手術室に入り両下肢を切断。何とか右上肢は残してやりたい思いで骨折手術をしました。術後腎不全になり透析を行い何とか

救命できました。1年後、彼は義足で尋ねてくれました。この治療は外科・形成・産科・内科の先生方と多くのスタッフの力でできたことと思っています。

リウマチとスポーツ

開業されていかがですか。

前角 リウマチには生物学的製剤を用いた新しい治療に取り組む。スポーツ障害には原因を探りトレーニングやテーピングを指導。腰痛や関節痛には手術や薬を控えて痛みをとることを特色にしています。講演会を行いスポーツ障害の防止啓発や相談にのりますが、最近の競技は多種多様で、患者の言っていることが解らないとほずかしいので、テレビをよく見て用語や内容を勉強しています。（笑）

60台+20台

趣味は何ですか。

前角 スキーは大学の戸狩合宿に今でも参加するくらい好きです。夏はゴルフで体を動かしています。家では車のプラモデルをヤスリがけ・エアブラシ塗装まで念入りに作っています。完成した60台を飾っており、未開封の模型がまだ20台程あります。忙しいため、年に2〜3台しか作れません。ストレスは溜まりませんか。
前角 無いです。（笑）
良いことですね。本日はありがとうございました。

先生には午後休診でお休みのところ取材をさせていただきました。改装した診察室は看護師の動線が最短になるような工夫や、患者さんの使い勝手のいいトイレにするなど細やかな気遣いを感じられました。

〔前角整形外科医院のご紹介〕

所在地：安曇野市穂高8263-1
標 榜：整形外科・リウマチ科
・リハビリテーション科
診療日：月～土曜日
（木・土曜日は午後休診）

・リウマチに生物学的製剤を用いた新しい治療に取り組んでおられます。

新規登録のお知らせ
十一月五日付で、新規連携医登録がありましたのでお知らせします。

小田切 博文 先生

（池田町・小田切歯科医院）

現在、四十三名の先生から登録をいただきました。これからも連携が円滑に行われ地域医療が充実しますように、よろしく願っています。

(社)日本口腔外科学会関連研修施設認定

10月1日付で、当院歯科口腔外科が(社)日本口腔外科学会による審査の結果、関連研修施設として認定されました。常勤歯科医師2名と火曜日には信州大学からの非常勤歯科医師1名とで診療・手術を行っています。認定が1つの励みになりました。今後ご紹介・ご相談等よろしくお願いたします。



常勤歯科医師：中島 哲
(歯科口腔外科部長)



常勤歯科医師：酒井洋徳

年末年始診療日のお知らせ

この年末年始の診療は、次のとおりです。

12/ 26・金	27・土	28・日	29・月	30・火	31・水	1/ 1・木	2・金	3・土	4・日	5・月
診療	休診	休診	診療	休診	休診	内・外 当番医	休診	休診	休診	診療

1月5日から、通常の診療になります。なお、診療科によっては臨時に休診する場合がありますのでご了承ください。



表紙の写真/
犀川白鳥湖に飛来した白鳥。冬の使者も鳥インフルエンザ問題で肩身の狭い想いをしているように見えました。

(2008.11.26)

放射線カンファレンス(二水会)開催のお知らせ

1月14日(水)19:00から安曇総合病院外来棟3階健康管理室で行います。気になる症例などありましたらお持ちよりください。

患者さんのご紹介等診療情報に関するお問い合わせ・ご要望は地域医療連携課で承っています。

電話 0261-61-1455 FAX 0261-61-1456

E-mail: az-gyomu@janis.or.jp

受付時間 平日 8時30分～17時
土曜日 8時30分～12時30分(第2・4・5は休み)